

新年のご挨拶

**新年あけまして
おめでとうございます**

皆さまには、平素から公衆衛生の向上に向けて、環境づくりと健康づくりを目標として、地域ぐるみの実践活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます。



理事長 兼 森 裕

昨年11月には、福山市で広島県公衆衛生大会を開催し、多くの方々にご参加いただきました。盛会のうちに終えることができましたのも皆さまのお陰と、感謝しております。心より御礼申し上げます。

今年は丙午(ひのえうま)の年。情熱・行動力に富み、勢いがあり、新しい挑戦に適した年と言われています。60年前の1966(昭和41)年1月1日の「公衆衛生」(「環境と健康」の前身)巻頭言には、「健康は人生の基礎 誠実は諸徳の根源」という言葉が紹介されていました。さらに1年の計は元日にありと記されています。

そして、「よい指導者を発見する 公衆衛生新聞の活用を望む」という表題の記事もあります。60年前のこの記事には、「良

い組織が長く続くための要素はたくさんあるだろうが、何といっても最大の要素は中心となる良い指導者が続くことである。」「良い指導者は専門家になることである。少なくともこの新聞を続けて読めば、一般の人々よりずっと専門家になれる」とあります。その後の60年、良い指導者に恵まれ、公衆衛生推進活動は続いてきました。

「みんなの生命(いのち)をまもりつづけたい」を基本理念とする環境保健協会ですが、地域社会の発展と住みよい未来の創造に、更に貢献できますよう、役員・丸となつて取り組んでいく所存です。新年を迎えるにあたり、皆さまのご多幸を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



DVDを見ながら運動

また、多くの運動動画は筋力強化をねらいに作成されていますが、視点を变えて「骨の強化」をテーマにした動画を、広島大学大学院人間社会科学研究科黒坂志穂准教授のご協力を得て作成しましたので、令和8年度にお披露目したいと思います。

今後は、現在作成している動画のほか、肩こり緩和や下半身強化など、新たなテーマの動画やレベルアップにつながる運動動画を作成する予定です。お楽しみに!

(地域活動支援センター)

第66回広島県公衆衛生大会 公衛協活動の取り組みを決意 6つの行動指針を採択

第66回広島県公衆衛生大会「健やかな暮らしをつくる人々の集い」が、11月19日(水)に福山市の広島県立ひくくや産業交流館(ビッグ・ローズ)で開催され、県内各地から公衆衛生推進委員や行政事務担当者など、約600人が参集しました。

この大会は、公衆衛生の向上に日々努力する個人のや団体を称え、知識や体験を交流し、健康な県民生活の実現に寄与することをねら



公衆衛生活動において多大な成果をあげた42個人・5団体の功績を称え、表彰状が贈られた

いに開催しており、式典や講演などを行っています。

式典では、県知事、県医師会長及び環境保健理事長から公衆衛生活動において多大な成果をあげた42個人・5団体の功績を称え、表彰状が授与されました。

次に、地区衛生組織代表者会議の園尾俊昭議長が大会宣言文を

当協会地域活動支援センターでは、現在、健康づくりの全県共通事業重点メニューとして実施している「STOOP・フレイル事業」で活用してもらうため、椅子に座ってできる簡単な運動(ストレッチ)動

画を作成しています。動画は「リフレッシュ体操」と「つまずき予防体操」の2本があり、いずれも10分未満と短く、会議の合間の息抜きとして、また軽い運動がしたい時など、さまざまな場面で活用で

きます。「リフレッシュ体操」は主に全身のストレッチを、「つまずき予防体操」では下半身、特に足首周りの運動を紹介しています。

これらの動画をDVDに収録して各公衛協事務局に配付しており、「専門研修として実施した」講演会で視

聴した「総会の休憩時間に、リフレッシュ体操の映像を流した」など、活用事例の報告を受けています。また、STOOP・フレイル事業の講師派遣メニューとして、地域支援課職員が実際に指導しながら体操することもできます。

公衛協の健康づくり活動の一環として、この運動動画をぜひご利用ください。

また、多くの運動動画は筋力強化をねらいに作成されていますが、視点を变えて「骨の強化」をテーマにした動画を、広島大学大学院人間社会科学研究科黒坂志穂准教授のご協力を得て作成しましたので、令和8年度にお披露目したいと思います。

今後は、現在作成している動画のほか、肩こり緩和や下半身強化など、新たなテーマの動画やレベルアップにつながる運動動画を作成する予定です。お楽しみに!

(地域活動支援センター)

み上げ、災害時における公衆衛生活動、不法投棄対策などの環境づくり、フレイル予防などの健康づくり、脱炭素のまちづくりへの取り組み、地域活動の担い手が活躍できる場の創出などを宣言し、会場の大きな拍手によって採択されました(宣言文は2面)。大会宣言に掲

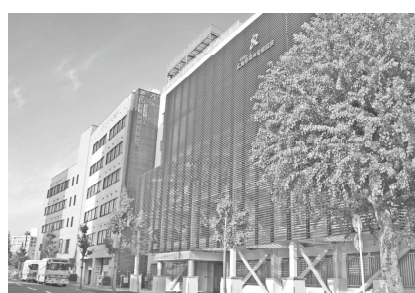
げた6つの項目は、向こう1年間の公衛協活動の柱となります。

続いて「環境と健康のポスター・標語コンクール優秀作品表彰式」を実施。最優秀賞、特別賞および地元福山市の優秀賞を受賞した児童・生徒が出席し、表彰状とトロフィーを受け取りました。

午後からは「元NHK「きょうの健康」キャスターが伝授!病気の予防につながる食事と運動とは?」と題し、元NHK「きょうの健康」キャスターの久田直子先生に講演をいただきました。久田先生は、NHK「きょうの健康」の司会を15年間務められ、その経

験から得られた知識を分かりやすくお話ししていただきました(講演要旨は2面)。

最後に、開催地である福山市公衆衛生推進協議会の園尾会長と次期開催地である三次市公衆衛生推進協議会の皆さまで閉会のあいさつを行い、大会を締めくくりました。



一般財団法人 ~みんなの生命をまもりつづけたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本理念

みんなの生命(いのち)をまもりつづけたい。
私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。

かんぽきょう 検索

